

学びを通じた社会参画の推進に関する実証研究事業審査基準

I 採択案件の決定方法

提出された申請書等について審査を行い、予算規模の範囲内において、各評価項目の得点合計の平均点が高いものから、文部科学省に設置する外部有識者で構成される「実証実験事業審査委員会」(以下「審査委員会」という。)での議論を経て、採択案件に決定する。

II 審査方法

申請者から提出された申請書等について、審査委員会の委員による書類選考を事前に行った上で、必要に応じて審査委員会による審査会を開催し審査する。

なお、必要に応じて審査期間中に提案の詳細に関する追加資料の提出やヒアリングへの対応を求めることがある。

III 評価方法

書類選考に係る評価項目及び評価基準は次項のとおりとし、審査委員会の各委員が評価した結果の合計の平均点を当該申請者の得点とする。

IV 評価項目及び評価基準

[評価項目 1 : 取組の趣旨・目的] (4 点)

- ・ 様式 1 「 5 . 取組の趣旨・目的 」 に記載されている内容が本事業の趣旨に即したものとなっているか。
- ・ 地域の現状や課題を的確かつ具体的に把握しているか。

(評価基準)

評価項目 1 については、次の評価基準による 4 段階評価とする。

非常に優れている	=	4 点	優れている	=	3 点
やや不十分である	=	2 点	不十分である	=	1 点

[評価項目 2 : 取組の具体的内容] (8 点)

- ・ 地域の多様な主体の連携・協働による取組を行うものとなっているか。
- ・ 計画されている取組の内容や実施方法が、学びを通じた社会的孤立の予防・解消等の目的達成のために妥当かつ有効なものとなっているか。また、社会的に孤立しがちな方々へのアプローチについての工夫が示されているか。
- ・ 社会的孤立の予防・解消等を図るための活動を踏まえ、実行委員会において活動が持続的に続けられる仕組みの研究、学びを通じた社会参画の効果の試算・分析方法の研究について具体的な計画や内容が示されているか。

(評価基準)

評価項目 2 については、次の評価基準による 4 段階評価とする。

非常に優れている = 8点 優れている = 6点
やや不十分である = 4点 不十分である = 2点

[評価項目 3 : 見込まれる成果・効果](8 点)

- ・ 見込まれる成果・効果の把握、分析、評価の方法が妥当かつ有効なものとなっているか。
- ・ 事業計画どおりに取組が行われた場合に、全国各地で普遍的に活用できる社会的孤立解消の予防・解消のための効果的なモデルが形成されることが期待できるか。

(評価基準)

評価項目 3 については、次の評価基準による 4 段階評価とする。

非常に優れている = 8点 優れている = 6点
やや不十分である = 4点 不十分である = 2点

[評価項目 4 : 業務の実施体制・連携体制](4 点)

- ・ 取組の実現に必要な実施体制(マネジメント体制、職員の体制、教育委員会・保健福祉部局等としての支援体制等) の整備計画がなされているか。(再委託しようとしている場合においても、本項目により、申請内容から再委託することが妥当であるか評価する。)
- ・ 行政他部局、民間組織を問わず、連携することによって取組の効果が高まることが期待される関係機関との連携が図られているか。
- ・ 現在又は過去において、社会的孤立の予防・解消に資する取組を地方単独予算にて実施した実績がある場合、その際の経験やノウハウを生かした内容となっているか。

(評価基準)

評価項目 4 については、次の評価基準による 4 段階評価とする。

非常に優れている = 4点 優れている = 3点
やや不十分である = 2点 不十分である = 1点

[評価項目 5 : 業務の実施計画](4 点)

- ・ 計画されているスケジュールや業務計画が、目的達成のために具体的かつ無理のないものとなっているか。

(評価基準)

評価項目 5 については、次の評価基準による 4 段階評価とする。

非常に優れている = 4点 優れている = 3点
やや不十分である = 2点 不十分である = 1点

[評価項目 6 : 業務の評価体制](4 点)

- ・ P D C A サイクルが有効に働く仕組みなど、取組結果を適切に評価し、改善や見直しができるような体制や仕組みが整えられているか。

(評価基準)

評価項目6については、次の評価基準による4段階評価とする。

非常に優れている	=	4点	優れている	=	3点
やや不十分である	=	2点	不十分である	=	1点

[評価項目7:本年度の実施内容、成果を踏まえた次年度以降の実施内容及び実施方法等](4点)

- ・ 取組が次年度以降に発展的につながっていく計画となっており、最終的に地域で実践活動が継続して取り組まれることが期待できる体制・計画となっているか。

(評価基準)

評価項目7については、次の評価基準による4段階評価とする。

非常に優れている	=	4点	優れている	=	3点
やや不十分である	=	2点	不十分である	=	1点

[評価項目8:業務の経費](4点)

- ・ 業務内容と比して、経費の規模が妥当な範囲であり、費用対効果の高い提案内容となっているか。

(評価基準)

評価項目8については、次の評価基準による4段階評価とする。

非常に優れている	=	4点	優れている	=	3点
やや不十分である	=	2点	不十分である	=	1点

V 採択基準

審査の結果、各評価項目の得点合計の平均点が20点以上の申請書等から採択案件を決定することとする。